

# 女川訪問報告

## 1. 積み込み・運搬

- \* お地藏様、地藏堂（3月10日 平塚にて）
- \* アジサイ苗、堆肥（3月11日朝 しらかしのいえにて）

## 2. 桜咲く地藏

- \* 開眼（かいげん）法要式（3月12日）
- \* その後

## 3. アジサイ状況

- \* きぼうの鐘商店街 苗置き場
- \* 旧復興支援センター、幼稚園広場
- \* 奥清水桜公園

2014年3月16日 チームしらかし華の会）伊藤 健一

# 1. 積み込み・運搬



## 2. 桜咲く地蔵 開眼法要式



ブログ ”仮設暮らしと山歩き” より



## 桜地蔵 開眼法要

3月12日(水)  
午前11時より

地域医療センター下  
献花台にて

津波に体の大部分を引きちぎられながらも、けなげに数輪の花を咲かせた旧第二保育所園庭の桜。

震災と津波に押しひしがれそうになったわたし達を慰め立たせるように、次々と芽を出し枝を出し葉を広げ、生きることを身をもって示してくれました。

その桜の枝から、お地藏様が寄り出されました。そして震災3周年を期して「桜地蔵」として開眼法要を執り行うことができることとなりました。

津波の犠牲となられた方々に想いを致し、これからの子供達を見守ってくださることをお願いしつつ、お地藏様をお迎えいたしたいと思います。是非ご参列下さいませようお願い申し上げます。

尚、お地藏様は開眼法要後、最終的な安置の場所が決まるまで、原簿寺様にお預かり願うことになっています。ご参詣の折、お立ち寄り頂ければ幸いです。

震災の伝承と  
鎮魂の徴となりますよう！



水川 稲守りの会

代表 遠藤定治  
事務局 藤中裕生

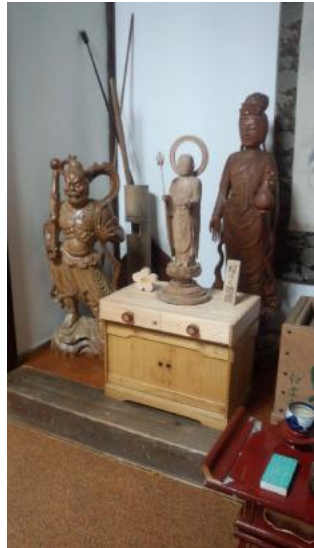
連絡先 0225-53-3411



## 感謝状をいただきました



式典後、お地藏様は照源禅寺へ  
地藏堂は桜守りの会事務所へ





### 3. アジサイ状況

きぼうの鐘商店街 苗置き場



旧幼稚園広場



旧復興支援センター



# 奥清水桜公園



2013.11月



2014.3.13

火山を歩く  
写真家 白尾元輝

ホルトガル領アソレス諸島は、東西600km・北に広がる九つの火山島からなる。

その西の端に位置する東西4km・北、南北6km・北の小さな島がホルボ島。島の直径2km・北のカルデラは西(写真の右)側が600mの断崖絶壁になっている。ヨーロッパは、これまで、アメリカ大陸は、ここから3300km・北西にある。

カルデラの西側断崖絶壁

ホルボ島の西側断崖絶壁。断崖絶壁は、断崖絶壁になった。

400人ほどの島民は、数万年前の昔岩でできた断崖の平坦地に暮らす。温暖で雨にも恵まれているため、島民は放牧によって乳牛を育て、チーズやバターを作って生計を立てている。

カルデラは乳牛の放牧地になっており、溶岩のかけらを積んで補っているが、アジサイを補代わりしている場所も多い。アジサイ類の葉は食べると中毒を引き起こす場合があり、牛に食べられることがないので好都合らしい。大西洋の孤島で、アジサイの咲き誇る姿が見られるとは思ってなかった。

ホルボ島  
フロレス島  
アソレス諸島  
ホルトガル

10km  
500km